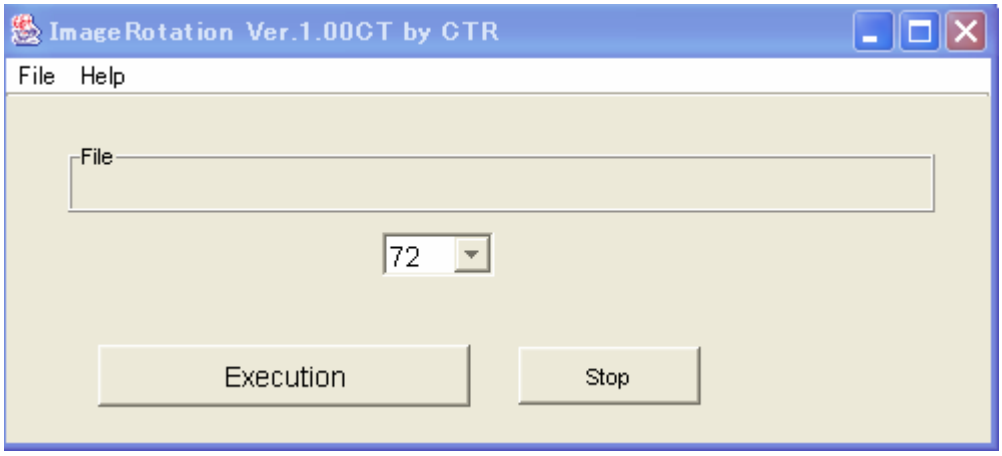
ＩｍａｇｅＲｏｔａｔｉｏｎプログラム

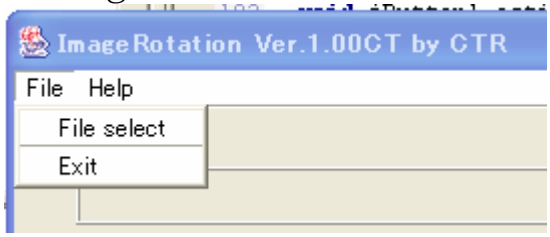
Ｉｍａｇｅデータから極点データを作成する場合のＤｅｆｏｃｕｓ曲線を
得る為の測定を簡素化する為に、１個のＩｍａｇｅデータから所望の数の
Ｉｍａｇｅデータ拡張を行い、Ｉｍａｇｅデータ群を作成する。

目的
このＩｍａｇｅデータ群から２ＤＰを使ってＩｍａｇｅデータの
Ｄｅｆｏｃｕｓ曲線を計算させｒａｎｄｏｍ極点ファイルを作成するため。

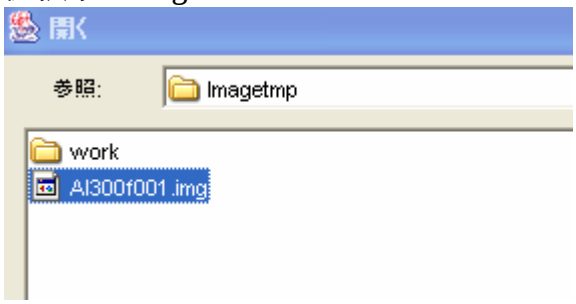
C:¥CTR¥bin¥ImageRotation.jar の起動



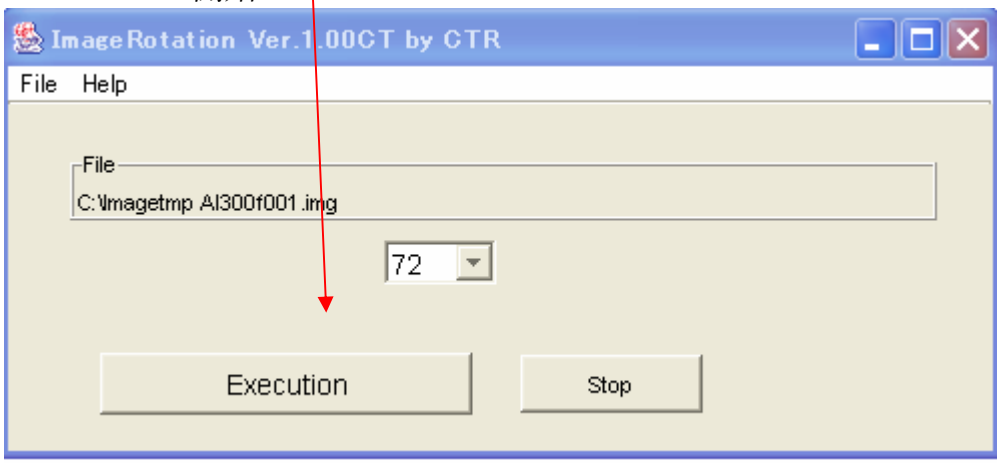
Ｉｍａｇｅデータファイル指定



拡張子　img



Execution で開始



同じディレクトリのｗｏｒｋ以下にファイルが作成されます。